

**学術講演会・研究発表会・公開講座**

**平成27年度 弘前大学大学院人文社会科学研究科 修士論文成果発表会開催のお知らせ**

日 時：平成28年2月3日（水） 14：30～17：10（予定）

会 場：人文学部棟4階 多目的ホール・視聴覚ルーム

内 容：人文社会科学研究科（修士課程）の大学院2年生の修士論文の発表

－発表者・発表題目・発表会場－

○多目的ホール

工藤 光平 （文化科学専攻2年）

「The Influence of Film Noir on Raymond Chandler's Novels  
レイモンド・チャンドラーの小説におけるフィルム・ノワールの影響」

矢萩 惇子 （文化科学専攻2年）

「The Integration of Animism and Evangelicalism in Wuthering Heights  
『嵐が丘』におけるアニミズムと福音主義の統合」

長谷川 大旗 （文化科学専攻2年）

「日本海側北東北からみた縄文時代後期後葉から晩期前葉の土器編年」

三浦 一樹 （文化科学専攻2年）

「東北地方北部から中部における縄文時代晩期末から弥生時代中期前半の土器編年」

○視聴覚ルーム

奈須野 勇 （応用社会科学専攻2年）

「企業における利益調整に関する一考察」

山本 昌持 （応用社会科学専攻2年）

「近年の脱法風俗店における問題点」

成田 晨紀 （文化科学専攻2年）

「空き家を利用したUIターン促進がもたらす地域への効果に関する研究」

柴田 瑛美 （文化科学専攻2年）

「ルーマニア語の2つの直接目的語」

当研究科の大学院生の研究活動や研究内容にご関心をお持ちの方は、お気軽にご参加ください。  
※入場無料、事前の申込は不要です。

【問い合わせ先】

弘前大学人文学部 総務グループ教務担当  
 TEL: 0172-39-3941  
 E-mail: jm3941@hirosaki-u.ac.jp

**平成27年度弘前大学大学院  
 人文社会科学研究所  
 修士論文成果発表会**

日時 平成28年2月3日(水) 14:30~17:10 (終了予定)  
 場所 人文学部棟4階 多目的ホール・視聴覚ルーム

～プログラム～

【多目的ホール】	【視聴覚ルーム】
14:30 開会の辞	
14:40 ①工藤 光平 ~15:10 The Influence of Film Noir on Raymond Chandler's Novels レイモンド・チャンドラーの小説におけるフィルム・ノワールの影響	①奈須野 勇 企業における利益調整に関する一考察
15:20 ②矢萩 惇子 ~15:50 The Integration of Animism and Evangelicalism in <i>Wuthering Heights</i> 『嵐が丘』におけるアニミズムと福音主義の統合	②山本 昌持 近年の脱法風俗店における問題点
16:00 ③長谷川 大旗 ~16:30 日本海側北東北からみた縄文時代後期後葉から晩期前葉の土器編年	③成田 晨紀 空き家を利用したUターン促進がもたらす地域への効果に関する研究
16:40 ④三浦 一樹 ~17:10 東北地方北部から中部における縄文時代晩期末から弥生時代中期前半の土器編年	④柴田 瑛美 ルーマニア語の2つの直接目的語
17:10 閉会の辞	

**事前申し込みは不要です！是非、ご参加ください！**  
 お問い合わせ 弘前大学人文学部教務担当 TEL:0172-39-3941 / Mail: jm3941@hirosaki-u.ac.jp

**弘前大学人文学部・藩校資料調査研究会 ワークショップ  
 「市民への文化財提供を考える」開催のお知らせ 【MLA連携事業】**

地域の文化財について、私たちはどのように学び、どのように共有していけばよいのでしょうか。日々文化財に携わる専門家のご意見をうかがい、皆で共に考える機会としたいと思います。ご興味のある方は、是非ご来場ください。

日時：平成28年2月6日（土） 13:30開場・受付開始

場所：弘前大学人文学部4階 多目的ホール

プログラム

14:00～	開会挨拶	
	弘前大学地域未来創生センター副センター長	渡辺麻里子
14:10～14:45	講演1 青森県立郷土館	竹村俊哉氏
14:45～15:20	講演2 弘前市立図書館	佐藤光氏
15:20～15:55	講演3 弘前市立博物館	三上幸子氏
16:10～16:40	全体討論	
	閉会挨拶 弘前大学人文学部 副学部長 荷見守義	

【お問い合わせ先】

弘前大学地域未来創生センター（田澤・渡辺）  
 電話：0172-39-3198  
 E-mail: irrc@hirosaki-u.ac.jp

MLA連携事業

【弘前大学人文学部・藩校資料調査研究会】  
 ワークショップ  
**市民と文化財**  
 —利用・活用・学習を考える—

**来聴歓迎！！**

2016年2月6日（土）  
 14:00～16:40終了予定  
 13:30開場・受付開始  
 会場：弘前大学人文学部  
 4階多目的ホール

地域の文化財について、私たちはどのように学び、どのように共有していけばよいのでしょうか。日々文化財に携わる専門家のご意見をうかがい、皆で共に考える機会としたいと思います。ご興味のある方は、是非ご来場下さい。

**プログラム**

**第1部・講演 14:00開始～**  
 開会挨拶 弘前大学地域未来創生センター副センター長 渡辺麻里子

【講演1】14:10～14:45  
 講師 竹村俊哉氏（青森県立郷土館）

【講演2】14:45～15:20  
 講師 佐藤 光氏（弘前市立図書館）

【講演3】15:20～15:55  
 講師 三上幸子氏（弘前市立博物館）

【休憩】

**第2部・ディスカッション 16:10～16:40 全体討論**  
 閉会挨拶 弘前大学人文学部 副学部長 荷見守義

問い合わせ：弘前大学地域未来創生センター（田澤・渡辺）  
 TEL: 0172-39-3198(平日10:00～15:00)  
 メール: irrc@hirosaki-u.ac.jp

地(知)の拠点

## 平成27年度弘前大学情報セキュリティセミナーのお知らせ

### 【概要】

弘前大学では、構成員の情報セキュリティに関する意識向上を目的として、毎年情報セキュリティセミナーを開催しています。

昨今、個人のセキュリティ意識の不足を要因とした情報流出事案が多く発生しています。加えて、マイナンバー制度の導入など、組織が守るべき情報資産は年々増加しており、情報の適切な管理がこれまで以上に求められています。

今年度は、岩手大学から情報基盤センター准教授 川村 暁 氏をお招きし、個人が実施すべき情報漏えい防止のための基本的な対策及び情報資産の適切な取り扱いについてご講演いただきますので、皆様のご参加をお待ちしております。

### 【日時・会場】

平成28年2月9日（火） 16:00～17:30  
総合情報処理センター4階 計算機システム研修室

### 【対象者】

本学教職員・学生 ※事前申込み不要

### 【講師】

岩手大学情報基盤センター 准教授 川村 暁 氏  
弘前大学総合情報処理センター 准教授 佐藤 友暁 氏

### 【主催】

主催 弘前大学情報セキュリティ委員会  
共催 弘前大学総合情報処理センター

### 【プログラム】

開会挨拶（16:00～16:05）  
大河原 隆（社会連携担当理事・副学長・最高情報セキュリティ責任者）

#### 講演

（16:05～17:05）  
「今一度見直すパスワードと情報（データ）の取り扱い」  
川村 暁 氏（岩手大学情報基盤センター准教授）

（17:05～17:15）  
「Hiroin IDと国際相互無線LAN接続サービスの運用について」  
佐藤 友暁（総合情報処理センター准教授）

質疑応答（17:15～17:25）

閉会挨拶（17:25～17:30）  
葛西 真寿  
（総合情報処理センター長・全学情報セキュリティ管理者）

### 【問い合わせ先】

弘前大学研究推進部社会連携課 共同センターグループ  
Tel:0172-39-3169  
E-mail:cc-staff@ml.hirosaki-u.ac.jp

弘前大学教職員・学生対象

平成27年度 弘前大学  
情報セキュリティセミナー

平成28年2月9日火  
16:00 ▶ 17:30

会場 総合情報処理センター4階 計算機システム研修室

弘前大学では、構成員の情報セキュリティに関する意識向上を目的として、毎年情報セキュリティセミナーを開催しています。  
昨今、個人のセキュリティ意識の不足を要因とした情報流出事案が多く発生しています。加えて、マイナンバー制度の導入など、組織が守るべき情報資産は年々増加しており、情報の適切な管理がこれまで以上に求められています。  
今年度は、岩手大学から情報基盤センター准教授 川村 暁 氏をお招きし、個人が実施すべき情報漏えい防止のための基本的な対策及び情報資産の適切な取り扱いについて講演いただきますので、皆様のご参加をお待ちしております。

●プログラム 開会挨拶 大河原 隆  
（理事/社会連携担当・副学長・最高情報セキュリティ責任者）

講演 ●「今一度見直す  
パスワードと情報（データ）の取り扱い」  
川村 暁 氏  
（岩手大学情報基盤センター 准教授）

●「Hiroin IDと国際相互無線LAN  
接続サービスの運用について」  
佐藤 友暁（総合情報処理センター 准教授）

閉会挨拶 葛西 真寿  
（総合情報処理センター長・全学情報セキュリティ管理者）

主催：弘前大学情報セキュリティ委員会 共催：弘前大学総合情報処理センター

## 弘前大学大学院理工学研究科博士後期課程機能創成科学専攻博士論文公聴会のお知らせ

弘前大学大学院理工学研究科博士後期課程機能創成科学専攻の博士論文公聴会(予定)を下記の要項で開催します。皆様のご出席お待ちしております。

(I)

日時：平成28年2月9日(火) 14:00～15:00

場所：弘前大学創立50周年記念会館 みちのくホール

学位申請者：角野栄作

論文題目：

Development of perfluoro-oxaalkylene units-containing compounds: Application to preparation of silica nanocomposites with these fluorinated compounds

(ペルフルオロオキサアルキレンユニット含有化合物の開発：これら含フッ素化合物を用いたシリカナノコンポジット類の調製への応用)

【問い合わせ先】

理工学研究科機能創成科学専攻 澤田 英夫

電話：39-3947

e-mail: hideosaw@hirosaki-u.ac.jp

(II)

日時：平成28年2月9日(火) 15:00～16:00

場所：弘前大学創立50周年記念会館 みちのくホール

学位申請者：齋藤智也

論文題目：Preparation and Applications of Organofluorine Compounds/Calcium Nanocomposites  
(有機フッ素化合物/カルシウムナノコンポジット類の調製と応用)

【問い合わせ先】理工学研究科機能創成科学専攻 澤田 英夫

電話：39-3947

e-mail: hideosaw@hirosaki-u.ac.jp

## 弘前大学地域未来創生センター フォーラム開催のお知らせ

さまざまな情報データを共有していくための知識インフラは、第四期科学技術基本計画でもその構想が中核に据えられるなど、大きな注目を集めています。地方創生のうねりのなかで、知識インフラの構築はいかなる意味を持つのでしょうか。

当フォーラムでは、インフラ論やオープンデータにかかわる理論・手法・実務面の専門家を迎え、地方都市ならではの知識インフラの課題と可能性について議論を深めます。

(※日本語通訳がつきます。)

日時：平成28年2月10日(水)

場所：土手町コミュニティパーク多目的ホール

講師：カリフォルニア大学アーバイン校

ジェフリー・パウカー教授

プログラム

17:00 挨拶 地域未来創生センター センター長 李永俊

17:10～18:10 講師・討論者 発表

18 : 10 ~ 19 : 00 ディスカッション  
(コーディネーター 弘前大学人文学部 日比野愛子)

【問い合わせ先】

弘前大学地域未来創生センター  
0172-39-3198  
irrc@hirosaki-u.ac.jp

弘前大学大学院理工学研究科博士後期課程機能創成科学専攻博士論文公聴会のお知らせ

弘前大学大学院理工学研究科博士後期課程機能創成科学専攻の博士論文公聴会を下記の要項で開催します。皆様のご出席お待ちしております。

日 時 : 平成28年2月10日(水) 9:00 ~ 10:00

場 所 : 理工学部1号館3F, 5番講義室

学位申請者 : 谷脇 旦

論文題目 : ルイス酸活性点として14族原子を含む遷移金属錯体の創成  
(Synthesis of transition-metal complexes containing a group 14 atom as a Lewis acid site)

【問い合わせ先】

理工学研究科 岡崎 雅明  
e-mail: mokazaki@hirosaki-u.ac.jp

大学院理工学研究科博士後期課程の博士論文公聴会のお知らせ

大学院理工学研究科博士後期課程安全システム工学専攻の博士論文公聴会を下記の要領で開催します。

1. 日時 : 平成28年2月17日(水) 13:00 ~ 14:00
2. 場所 : 理工学部2号館12番講義室
3. 対象 : 本学教職員, 学生等どなたでも (事前申し込み不要です)
4. 発表者 : 安全システム工学専攻 3年 北村隆雄
5. 論文題目 : Gravitational lensing by exotic spacetimes  
(特異な時空における重力レンズ効果)

問い合わせ先 : 理工学研究科 浅田秀樹  
TEL : 0172-39-3554  
Email : asada@hirosaki-u.ac.jp

### 弘前大学大学院保健学研究科最終講義のお知らせ

大学院保健学研究科では、本年度をもって退職される健康支援科学領域老年保健学分野 野田美保子教授の最終講義を下記により行いますので、ご案内申し上げます。

日時：平成28年2月19日（金） 15：00～16：05

場所：大学院保健学研究科 E棟6階 第24講義室

プログラム

15：00～15：05 保健学研究科長挨拶

15：05～16：05 最終講義 野田 美保子 教授  
「在職35年の研究をふりかえって思うこと」

【問い合わせ先】 大学院保健学研究科学事委員会：細川洋一郎（内線5957）  
保健学研究科学務グループ（内線5913）

### 弘前大学農学生命科学部最終講義のお知らせ

弘前大学農学生命科学部生物資源学科 比留間潔先生は、平成28年3月末日をもってご退職されます。このたび、最終講義を下記の日程で開催致しますのでご案内申し上げます。

1. 日 時： 平成28年2月22日（月） 16：00～17：30

2. 場 所： 農学生命科学部 4階 403講義室

3. 対象者： どなたでも参加出来ます ※事前申込不要

4. 演 題： 「昆虫の発育とホルモン：40年の研究生活で得たこと考えたこと」

【問い合わせ先】

弘前大学農学生命科学部 生物資源学科 金児 雄

TEL：0172-39-3818

E-mail：yukaneko@hirosaki-u.ac.jp

### 第6回 放射線リスクコミュニケーション教育部門講演会 「福島を巡る課題～リスクガバナンスの視点から～」開催のお知らせ（再掲）

弘前大学大学院保健学研究科 放射線リスクコミュニケーション教育部門では、福島県内におけるリスクコミュニケーション（過去・現在・未来）を考えることを目的として、表題の講演会を下記のとおり開催いたします。多数の皆様のご参加をお待ちしております。

1. 日 時： 平成28年2月1日（月） 18：00～19：30

2. 場 所： 保健学研究科 B棟3階 第33講義室

3. テーマ： 「福島を巡る課題～リスクガバナンスの視点から～」

4. 講師：長坂 俊成 氏  
 (立教大学大学院21世紀社会デザイン研究科教授)
5. 対象者：どなたでも参加できます
6. URL： <http://rem-hirosaki.jp/seminar.html>

【お問い合わせ先】

弘前大学保健学研究科 総務グループ 桑田  
 電話： 0172-39-5518  
 E-mail： [kuwata@hirosaki-u.ac.jp](mailto:kuwata@hirosaki-u.ac.jp)

**第6回放射線リスクコミュニケーション教育部門講演会**

2016年2月1日(月) 18時～19時30分

**会場**  
 弘前大学大学院  
 保健学研究科  
 B棟3階第33講義室

**テーマ**  
**福島を巡る課題**  
 ～リスクガバナンスの視点から～

**講師**  
**長坂 俊成 氏**  
 立教大学大学院21世紀社会デザイン研究科教授

どなたでもご参加いただけます

**問い合わせ先**  
 弘前大学大学院保健学研究科総務グループ 桑田  
 ☎ 0172 - 39 - 5518 ✉ [kuwata@hirosaki-u.ac.jp](mailto:kuwata@hirosaki-u.ac.jp)

●主催 弘前大学大学院保健学研究科高度実践核ばく医療人材育成プロジェクト  
 放射線リスクコミュニケーション教育部門

**知財塾開催のお知らせ（再掲）**

この度、研究・イノベーション推進機構では、知的財産権の基礎知識や創出、管理、活用等に関する理解を深め、知的財産に対する意識を醸成することを目的に知財塾を開催します。今回は、国立大学法人山口大学 大学研究推進機構 知的財産センター長と山口ティール・エル・オー代表取締役社長を兼任している、佐田洋一郎 氏を講師にお招きし、「医療研究者・研究支援者のための特許と研究ノートの正しい活用法(仮)」と題してご講演いただきます。

医薬品・バイオ技術のライセンス、研究提携等に関する知識、理解を深めたい方など、興味がある方はどなたでも是非奮ってご参加下さい。皆様のご参加をお待ちしております。

1. 場 所：大学院医学研究科基礎棟1階 大会議室（青森県弘前市在府町5番地）
2. 日 時：平成28年2月15日（月）18：00～20：00
3. テーマ：医療研究者・研究支援者のための特許と研究ノートの正しい活用法（仮）
4. 講 師：国立大学法人山口大学 大学研究推進機構 知的財産センター長  
 山口ティール・エル・オー代表取締役社長 佐田 洋一郎 氏
5. 対 象：どなたでも参加可能
6. 参加料：無料

※参加を希望される方は、氏名、所属・役職、連絡先を記載し、2月8日（月）までに、下記連絡先までお申し込みください。

【参加申込み先】弘前大学知的資産部門（担当：石沢， 神山）

TEL：0172-39-3994  
 FAX：0172-36-2105  
 E-mail：[chizai@hirosaki-u.ac.jp](mailto:chizai@hirosaki-u.ac.jp)



### 弘前大学出版会から新刊のご案内

金沢大学 大学教育開発・支援センター特任助教授 清 剛治 <著>  
「Educational System Innovation for Regional Economic and Social  
Development: Revitalization in Lowell, Massachusetts」  
(B5変形判, 154頁, 定価 6,048円 本体5,600円+税) を出版しました。

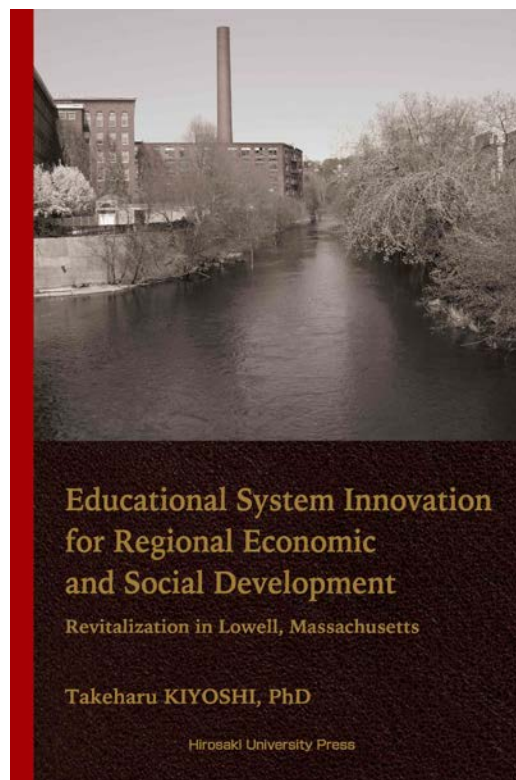
～紹介文～

本書は、地域社会開発への一翼を担う地域大学の人材育成機能に光を当て、地域再生の糸口を探ることにより、衰退してしまった産業地域の再生に係る方法論を提示するものである。

本書で展開される事例地域のマサチューセッツ州ローウェルは、かつて「インダストリアル・シティ」とも呼ばれたアメリカ産業革命発祥地であり、19世紀には繊維産業で栄華を極めた。しかし、現在のローウェルは産業地帯としては衰退し、ボストン周り「ルート128」のハイテク産業を支える労働力供給地域としての役割を担うにとどまっている。

グローバル化の進展とともに地方創生が要求される現在、いかにして地方の内発的な発展を実現させていくかは普遍的課題である。多くの地方地域は、地域課題の解決を地方公共政策にゆだねるにとどまり、プロダクティブな地域イノベーション創出にはつながっていない。

こうした現状に対して、ダイナミックな産業盛衰の歴史的経験、地域イノベーションシステムの比較の視角、そしてセンター・オブ・リージョンとしての大学の役割についての本書における緻密な論証は、日本の地方創生へ大いなる示唆を与えてくれるはずである。



ご興味をお持ちの方は大学生協または市内の書店でお買い求め下さい。

### 事務局庁舎改修に伴う学長直言箱の撤去について

事務局庁舎改修のため、庁舎1階に設置しておりました学長直言箱を撤去させていただきます。撤去期間中、ご迷惑をおかけいたしますが、事務局庁舎以外に設置しております学長直言箱をご利用いただきますようよろしくお願いいたします。

撤去期間：平成27年8月17日（月）～平成28年4月28日（木）

問い合わせ先：弘前大学総務部総務課（秘書室） 内線3004



## 国立大学協会情報誌「国立大学」について

本学が会員となっている「一般社団法人 国立大学協会」では、各国立大学の現状や優れた取り組みなどを分かりやすくまとめた国立大学協会情報誌「国立大学」を作成しています。

「国立大学第39号」では、授業や課外活動に真剣に取り組む学生、グループの活動の紹介する「今、学生は！」のコーナーにおいて、本学のサークル「H・O・T Managers」が紹介されています。ぜひご覧ください。

最新号「国立大学第39号」

<http://www.janu.jp/report/koho/39gou.html>

下記URLより最新号を含め、今まで発行されたバックナンバーをご覧ください。

<http://www.janu.jp/report/>

その他、第36号・第31号・第28号・第25号・第23号・第22号・第18号において、本学記事が掲載されていますのでご覧ください。

編集担当から) 講演会、研究発表会、部局行事等の掲載原稿を発行予定日(毎月1日と16日の2回)の7日程度前までに、下記のところまでご提供ください。お待ちしております。

◎担当：総務部広報・国際課広報・国際グループ

E-mail: [jm3012@hirosaki-u.ac.jp](mailto:jm3012@hirosaki-u.ac.jp) FAX:39-3498 内線:3029